11月の家庭教育月間目標



ほんをよもう！



秋も深まり、夜が長くなるこの季節は、じっくり本に親しむのにぴったりですね。

子どもが本に親しむきっかけの一つは、身近な大人が読書を楽しむ姿を見せたり、「絵本の読み聞かせ」などを通して一緒に本を読んだりすることです。「一緒に読んで楽しかった！」という経験は、本を身近に感じ、読書に親しむことにつながります。

また、本を通してさまざまな物語や考え方に触れることは、子どもの想像力や感性を広げ、豊かな心を育むことにもつながります。大人と一緒に本を開く時間は、親子で感じたことを伝え合い、心を通わせる大切なひとときにもなります。

まずは1日5分、お子さんと一緒に本を開いてみませんか。読み聞かせをしたり、ページをめくりながら感じたことを話したりして、広がる本の世界をぜひ一緒に味わってみてください。

○本選びに迷ったら？

まずは、地域の図書館をのぞいてみませんか。

図書館には、子どもの年齢や興味に応じたさまざまな本があり、司書の方に本選びの相談をすることもできます。

さらに、本選びのヒントを探したり、いつもとは少し違う場所で本に親しんだりしたいときは、次のサイトや施設も参考にしてみてください。

〈本選びのヒントを探す〉

・文部科学省「子ども読書の情報館」　https://www.kodomodokusyo.go.jp/

・JBBY 日本国際児童図書評議会　https://jbby.org/book

〈本と出会える場所〉

・奈良教育大学「えほんのひろば」　https://opac.nara-ni.ac.jp/drupal/ja/ehon

・奈良県立図書情報館　https://www.library.pref.nara.jp/

奈良県立教育研究所

毎月第３日曜日は、「家庭教育・家庭の日（いきいきサンデー）」です

教育研究所Webサイト家庭教育ページ